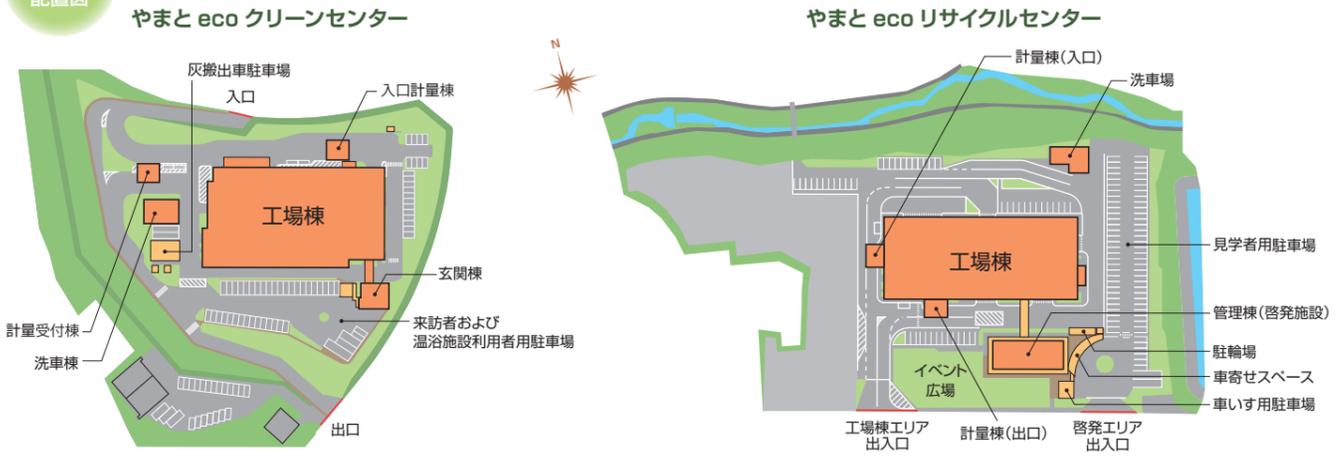


位置図



敷地配置図



山辺・県北西部広域環境衛生組合
やまとeco
YAMATO eco

大和高田市、天理市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町、河合町
10市町村が共同で運営する新しいごみ処理施設です。



7つの特長

- 1 環境にやさしい施設
- 2 安全性・安定性に優れた施設
- 3 循環型社会に寄与する施設
- 4 周辺地域との共生の取れる施設
- 5 環境教育の起点となる施設
- 6 防災機能に優れた施設
- 7 経済性に優れた施設

やまとeco
クリーンセンター
リサイクルセンター

山辺・県北西部広域環境衛生組合

〒632-0004 奈良県天理市樺本町 3246 番 1 TEL : 0743-65-0500

やまとecoクリーンセンター
YAMATO eco CLEANCENTER
エネルギー回収型廃棄物処理施設
〒632-0003 奈良県天理市岩屋町 459 番 2
TEL : 0743-65-1261

やまとecoリサイクルセンター
YAMATO eco RECYCLE CENTER
マテリアルリサイクル推進施設
〒632-0004 奈良県天理市樺本町 3246 番 1
TEL : 0743-65-1077

◆施工監理者 **株式会社 東和テクノロジー** 〒532-0012 大阪府大阪市淀川区木川東 2 丁目 4 番 10 号 TEL : 06-6309-3300

やまとecoクリーンセンター
◆工事請負者
JFE エンジニアリング 株式会社 大阪支店
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 1 丁目 1-1
Tel 06-6398-5101

やまとecoリサイクルセンター
◆工事請負者
新明和工業株式会社 産機システム事業部 環境システム本部
〒665-0052 兵庫県宝塚市新明和町 1-1
TEL : 0798-56-5000

やまとecoクリーンセンター
YAMATO eco CLEANCENTER



やまとecoリサイクルセンター
YAMATO eco RECYCLE CENTER



エネルギー回収型廃棄物処理施設

マテリアルリサイクル推進施設

ごあいさつ

当組合は、奈良県下の10市町村(大和高田市、天理市、山添村、三郷町、安堵町、川西町、三宅町、上牧町、広陵町及び河合町)で
ごみ処理施設の設置及び運営等を共同して行うことを目的として平成28年に設立した一部事務組合です。

10市町村による広域化という全国的にも先進的な、社会全体の環境負荷を低減する意義ある事業として、ごみ焼却施設
である『やまとecoクリーンセンター』及び粗大・リサイクル施設である『やまとecoリサイクルセンター』の建設を行い、令和
7年5月より稼働しています。

また、ごみを処理するだけでなく、地域の人々が集い、施設を通じて連携し、賑わいが生まれる拠点として、両施設の来場者
エリアの総称となる啓発施設「やまとeco」を整備しています。

「やまとecoクリーンセンター」は、1日最大284トンのごみを安全かつ効率的に処理します。ごみを安定的に燃焼できる
高性能ストーカ式焼却炉を2炉有し、ごみ焼却時の熱を有効利用した高効率発電を実現すると共に、発生される灰や排ガス
についても、最新の高性能技術で適切に処理し、環境規制値を着実に遵守いたします。

大規模地震を想定した強靱な施設であり、最新鋭の自動運転システムのもと、AIや遠隔操作により平時より少ない人員
でも数ヶ月間稼働できるなど災害にも強く、迅速復旧する緊急時体制を整えております。

ごみ焼却による熱源を利用した温浴施設やフィットネスエリアも併設しており、ごみを燃やす限り発電できるため、災害時に
避難者の入浴に活用するなど防災拠点の役割を果たすことが可能です。

「やまとecoリサイクルセンター」は、不燃ごみ、粗大ごみの破砕・分別処理、資源ごみの分別・圧縮処理並びに紙類、古着、
小型家電及び有害ごみの貯留を行う施設であり、分別作業においては、鉄類やアルミ類といった資源物を回収することで
再資源化率を向上させ、資源循環を促進させます。また資源物回収と併行してごみに混入される発火危険物を選別除去する
ことで火災防止を図り、安全かつ安定的なごみ処理に寄与いたします。

本施設も大規模地震を想定した施設であり、防災備蓄品を保管し、地域災害時の避難所として活用できるだけでなく、迅速
復旧する緊急時体制を備え、災害ごみの早期受け入れに対応いたします。

「やまとeco」では、見学者設備として、タブレット端末の活用、電子先進的なデジタルサイネージによる分かりやすい環境教育
ガイド、施設の処理や地域環境を知るための映像コンテンツなどがあります。

やまとecoクリーンセンター内の温浴施設では、地域の伝統工芸の精巧さを再認識しつつ、大和盆地の眺望を横目に、ごみ
焼却の熱を利用したお風呂を楽しむことができ、フィットネスエリアでも、利用者の皆さまの健康増進をサポートすると共に、
くつろぎの空間を提供しています。

さらに、両施設とも随所に陳列された書籍は、皆さまに新たな気付きを与えてくれることを期待しています。

今後も、両施設が地域と共生し、安全で適正なごみ処理、環境負荷の低減に努めてまいります。

本組合の事業にあたり、深いご理解とご協力を賜りました、地域住民の皆様をはじめ、関係各位に心から感謝申し上げます。



やまとecoクリーンセンター エネルギー回収型廃棄物処理施設 概要

YAMATO eco CLEANCENTER

所在地：奈良県天理市岩屋町459番2

敷地面積：約25,000㎡

工期：2022年(令和4年)9月1日～2025年(令和7年)4月30日

設計施工 JFEエンジニアリング株式会社

建築：工場棟/地上5階、地下1階

鉄筋コンクリート造、鉄筋鉄骨コンクリート造、鉄骨造

処理方式：ストーカ式焼却炉

処理能力 284t/日(142t/日×2炉)

処理対象物：一般廃棄物(産業廃棄物を除く)

設備方式：受入供給設備、燃焼設備、燃焼ガス冷却設備、
排ガス処理設備、余熱利用設備、通風設備、
灰出し設備、給水設備、排水処理設備、
電気設備、計装設備

やまとecoリサイクルセンター マテリアルリサイクル処理施設 概要

YAMATO eco RECYCLE CENTER

所在地：奈良県天理市樺本町3246番1

敷地面積：約16,000㎡

工期：2023年(令和5年)3月1日～2025年(令和7年)4月30日

設計施工 新明和工業株式会社

建築：工場棟/地上3階、地下1階

鉄骨造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造

工場棟規模：管理棟・連絡通路/地上4階 鉄骨造

【処理】 不燃ごみ：9.1t

粗大ごみ：4.6t

プラスチック製容器包装：4.1t

ペットボトル：1.3t

びん：3.0t 缶：1.4t

【貯留】 紙類：38.7㎡/日 古着：2.3㎡/日

小型家電：4.7㎡/日 有害ごみ：0.1㎡/日

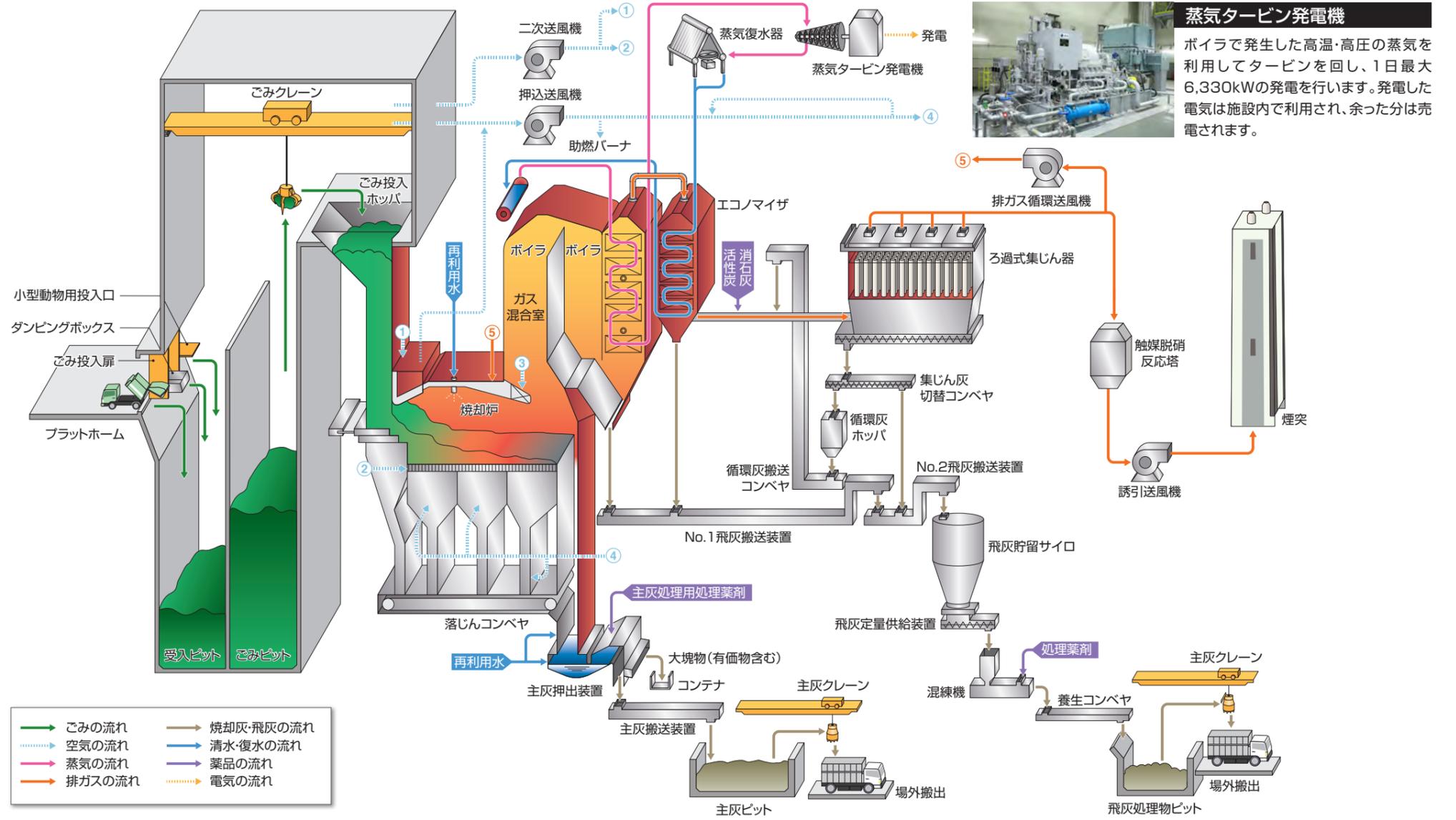
プラットフォーム

ごみ収集車はこのプラットフォームに進入し、投入扉からごみピットへごみを投入します。



ごみピット・ごみクレーン

ごみピットに投入したごみを、ごみクレーンで攪拌し、ごみ投入ホッパに運びます。



焼却炉

焼却炉に入ったごみはダイオキシン類の発生を抑制するため850℃以上の高温で焼却されます。



ボイラ

ごみの焼却により発生する高温排ガス中の熱を回収して、高温・高圧の蒸気を発生させます。



ろ過式集じん器

排ガス中のばいじん、ダイオキシン類、塩化水素、硫酸化合物を除去します。



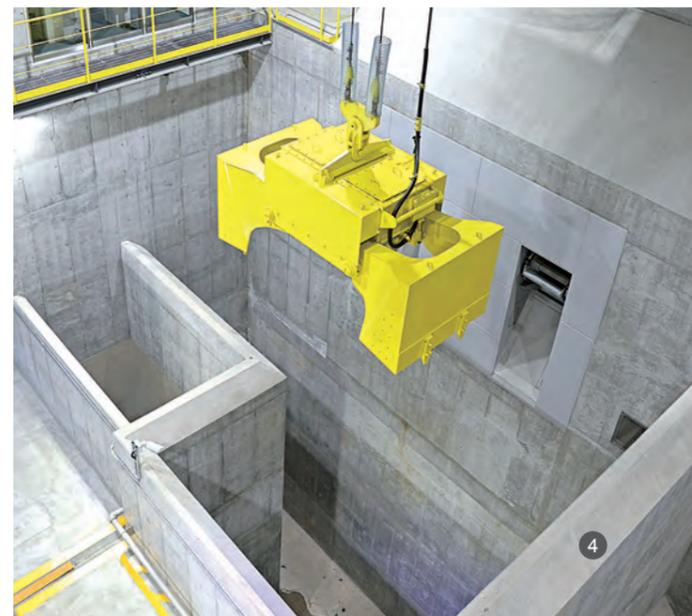
中央制御室

焼却炉の燃焼状況、蒸気タービン発電機の発電出力、排ガスの公害監視など、施設内すべての設備の監視、制御を行っています。



主灰ピット・飛灰処理物ピット・主灰クレーン

焼却灰は主灰ピット、飛灰は処理薬剤で処理された後、飛灰処理物ピットに貯留されます。それぞれ、主灰クレーンで積み出され、場外へ搬出されます。



蒸気タービン発電機

ボイラで発生した高温・高圧の蒸気を利用してタービンを回し、1日最大6,330kWの発電を行います。発電した電気は施設内で利用され、余った分は売電されます。



